



食品安全委員会における 情報収集及び提供の流れ

情報の収集、整理及び提供等

- 国内及び海外の公的機関、報道機関等からの
情報収集・整理
- リスク管理機関との情報共有
- 食品安全総合情報システムによる情報提供
(食品安全委員会ホームページを通じた一般公開)



■ 国内及び海外の公的機関、報道機関からの情報収集・整理

1. 国内機関 農林水産省	(カナダ)	食品検査庁(CFIA) 保健省 農業食料省
厚生労働省		
環境省	(EU)	歐州連合(EU) 歐州食品安全機関(EFSA)
2. 國際機関 国連食糧農業機関(FAO)		
世界保健機関(WHO)	(イギリス)	食品基準庁(FSA) 環境・食糧・農村地域省(DEFRA) 海綿状脳症諮問委員会(SEAC)
国際獣疫事務局(OIE)		
FAO / WHO合同食品規格委員会		
(Codex委員会)	(フランス)	食品衛生安全庁(AFSSA) 農漁業省
3. 諸外国の公的機関		
(アメリカ) 疾病管理予防センター(CDC)	(ドイツ)	連邦消費者保護・食品安全庁(BVL) 連邦リスク評価研究所(BfR)
食品医薬品庁(FDA)		
環境保護庁(EPA)		
農務省(USDA)	(オーストラリア)	豪州・NZ食品基準機関(FSANZ)
		等



■ リスク管理機関との情報共有

(隨時)

・関係府省情報担当窓口による情報交換・共有

(定例会議)

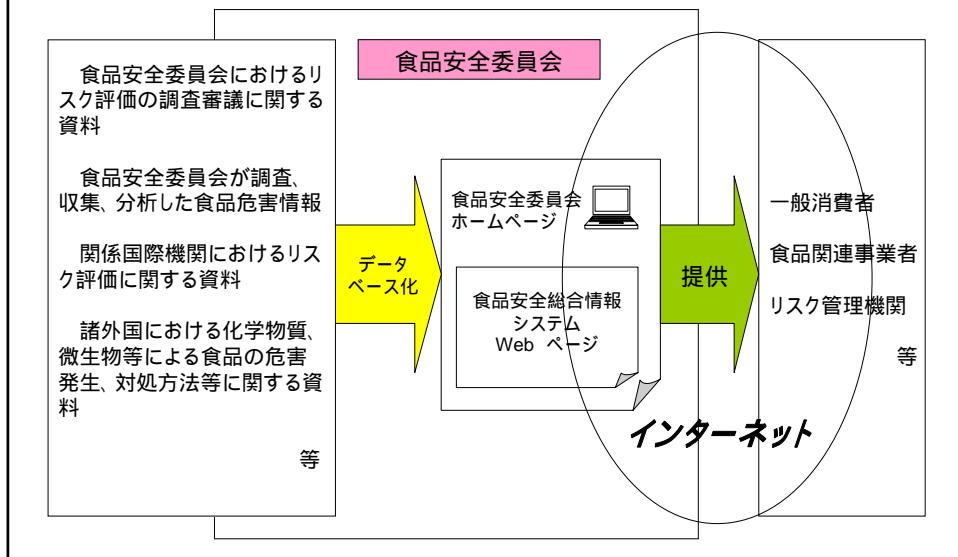
・関係府省連絡会議(局長・部長レベル)

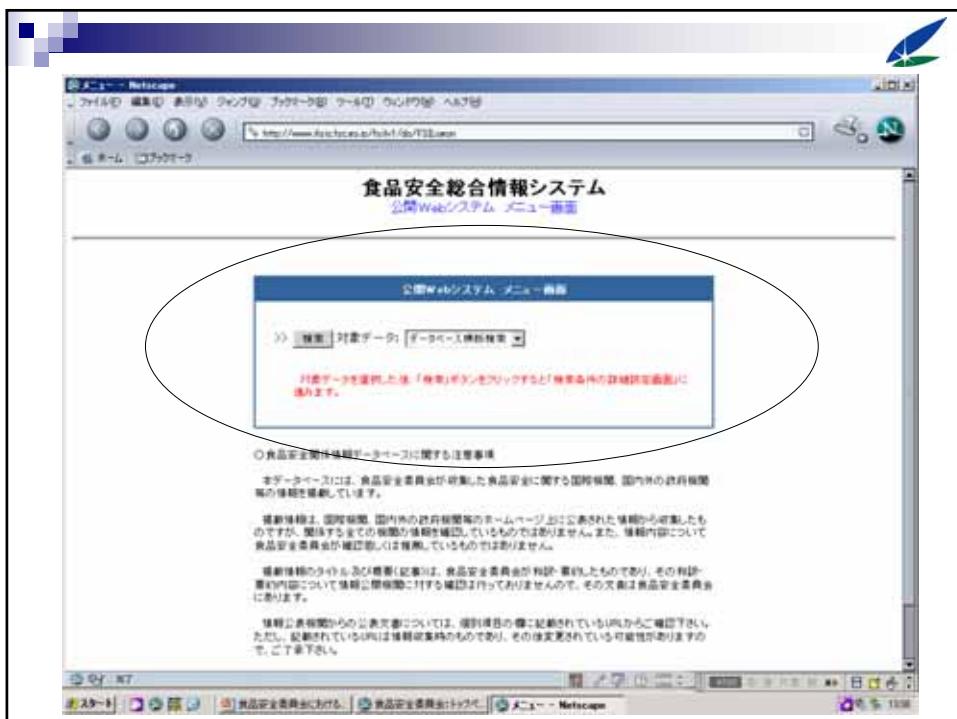
・関係府省連絡会議幹事会(課長レベル)

・食品リスク情報関係府省担当者会議



■ 食品安全総合情報システムでの情報提供





食品安全統一観・Netpage

■ 件名: 売子ファイル検索でヒットしたファイル(タイトルの前に★)付加 [] ヒットしなかったファイル

主な機能: ホーム フォルダ ブックマーク ランプ型 プリント型 パーク型 ウィンドウ型 ヘルプ

件名: 安全性別検索結果 1 / 4ページ

No. 登録種別 タイトル

資料日付空 ファイル情報

登録/評議案

1. 食品安全関係情報 ■ 国際化新規技術開拓クリエート調査班による多国別のOECD研究結果に関する声明及び記者会見

[詳細表示] 2005-01-27

本邦農業省(USDA)新植物種用種(APHIS)クリエート調査班による国際的OECD研究結果に関する声明及び記者会見が公表された。要旨は以下のとおり。由印(セイ・エイ・ラフ)はこのグラムによるとサンプルの非既定的な一定の検査結果の報告をめぐる。国際新植物種用種(ISO)にて英語で「アフリカの国際的フレンチ」の研究班による結果をめぐる。当該半分カウンタはヨーロッパの国際フレンチ研究所にてこれら方に検査が行われる。当該半分は食品用及び農業用材料として使われていない。少く食品用及び農業用のものでない。の該該サンプルは出荷時に世界観を実現した。たなむきも検査以上を手の取れた。農業の正確性はサブロモ免責規則化までの直接影響に現れた。保育されたサンプルに聞いて。たまに過度なウキヨエの口で取扱った。この結果を実現する必要となる。最新研究が得られるとのとれる。そのうえ、アフリカの専門家が日本の検査の結果で成績で、他の結果と比較して認められる。米国では直接的に確認が行われた。少しこの結果は保護者側に送られず、運送中に持ち込まれた。当該半分は作物を栽培されているのとによって家畜の保護に対するリスクは避けられない。他の半分は日本農業部のISOを食品用及び農業用の半分が使用される。セガードで保護されていることを強調した。最も重要なことと zwar は結果がどうであれ、当該半分はトータルの検査結果の発表を行った。セガードで保護されていることを強調した。最も重要なことと zwar は結果がどうであれ、当該半分はトータルの検査結果の発表を行った。セガードで保護されていることを強調した。最も重要なことと zwar は結果がどうであれ、当該半分はトータルの検査結果の発表を行った。セガードで保護されていることを強調した。

2. 食品安全関係情報 ■ 国際化新規技術開拓クリエート

[スタート] [ヘルプ] [お問い合わせ] [お問い合わせトライ] [検索結果一覧] [Netpage] [ウインドウ] [スタート] [ヘルプ] [お問い合わせ] [お問い合わせトライ] [検索結果一覧] [Netpage] [ウインドウ] [ウンドウ] [ウンドウ] [ウンドウ] [ウンドウ]

食品安全統一観(食品安全関係情報) - Netpage

■ 件名: 食品安全統合情報システム

主な機能: ホーム フォルダ ブックマーク ランプ型 パーク型 ウィンドウ型 ヘルプ

件名: 食品安全統合情報システム

詳細表示画面

(食品安全関係情報)

件名: カナダ、米国への生牛輸出再開に伴い、肉牛出荷調整要件終了

キーワード: 「供生物・輸出・品質審査」

資料日付: 2005-01-26

DD 検索項目 記事[記事]: カナダ農業省は2月25日、同月10日からの米国へのカナダ生牛生牛の輸出が再開されたことに伴い、これまで実施していたFeedlot Calf Slaughter Program(カナダ牛出荷調整プログラム)を終了するとの通知を公表した。今後、肉牛生産者と蓄積商などに直接牛出荷であることは、既にカナダ当局によると禁じている農業省についても、やはり川崎市に事務室を構えて上陸し下船することが可能である。

カナダ農業省は2004年8月から肉牛生産再開時期の一環として執り行っていた。確実であり、通常時程に比べて、3ヶ月程度の生牛が販売された。カナダ農業省は、カナダ牛出荷が禁止されたことにより、カナダ生牛の米国への輸出が再開されたことにより、カナダ生牛の米国への輸出が再開されたことを確認した。また、米国は2004年1月から肉牛出荷再開時期の一環として執り行っていた。確実であり、通常時程に比べて、3ヶ月程度の生牛が販売された。カナダ農業省は、カナダ牛出荷が禁止されたことを確認した。また、米国は2004年1月から肉牛出荷再開時期の一環として執り行っていた。確実であり、通常時程に比べて、3ヶ月程度の生牛が販売された。

URL: http://www.maff.go.jp/saibunken/saibun_11/saibun_11_03/saibun_11_03_01.htm?saibun_id=83720

地域/国・地主/ 住民権(公的権限): 地域: 北米 / 国・地方: カナダ / 住民権: カナダ農業省

[初期画面] [検索結果一覧に戻る]

[スタート] [ヘルプ] [お問い合わせ] [お問い合わせトライ] [検索結果一覧] [Netpage] [ウンドウ] [スタート] [ヘルプ] [お問い合わせ] [お問い合わせトライ] [検索結果一覧] [Netpage] [ウンドウ]

内閣府 食品安全委員会 Food Safety Commission

サイトマップ 更新情報 English 検索

トピックス 分野別情報 新着情報 委員会からのお知らせ リスク評価 意見募集等 意見交換等 用語集 法令等 リンク集

トップページ > トピックス > ファクトシート

トピックス

ファクトシート

ファクトシートについて

食品安全委員会では、食品の安全性に関する以下のテーマについて、ファクトシート(科学的知見に基づく概要書)を作成し公表しています。

これらのファクトシートは、撮影時における研究結果等を整理して作成したものです。

食品安全委員会としては、引き続き、我が国及び諸外国の関係機関等から、これらに関する新たな研究結果等の情報収集を行うとともに、分かりやすく整理した上で、これらのファクトシートを通じて国民の皆様への情報提供に努めて参ります。

▶ 加工食品中のアクリルアミド[PDF] (平成17年6月20日更新)

▶ 第54回食品安全委員会において、ファクトシートを作成し、国民の皆様に情報提供することとされたもの。

▶ はじめに[PDF]

▶ Q熱[PDF] (平成17年7月25日更新) -NEW-

▶ トランス脂肪酸[PDF]

▶ 妊婦のアルコール飲料による胎児への影響[PDF] (平成17年7月5日更新)

〒100-8989 東京都千代田区永田町2-13-10 ブルデンシャルタワー6階 TEL 03-5251-9218 FAX 03-5651-2237 Copyright © 2004 Food Safety Commission. All Right Reserved.

検索する用語、ワード、または Web アドレスを入力

電子メール 検索 レコード登録 墓名

トランス脂肪酸

1 トランス脂肪酸とは

トランス脂肪酸は、マーガリンやショートニングなど加工油脂や、これらを原料として製造される食品のほか反芻動物の肉や脂肪中などに含まれる脂肪酸の一種です。脂肪酸とは、油酸などの構成成分で、大きく分けて飽和脂肪酸と不飽和脂肪酸があります。このうち、炭素と炭素が2つの手で結びついた二重結合(不飽和)を少なくとも一つ以上有するものが不飽和脂肪酸と呼ばれ、炭素に結びつく水素の向きでトランス型とシス型の2種類に分かれます^{1,2}。水素の結び付き方が互い違いになっている方をトランス型とシス型といい、同じ向きになっている方をシス型といいます。(下図参照)

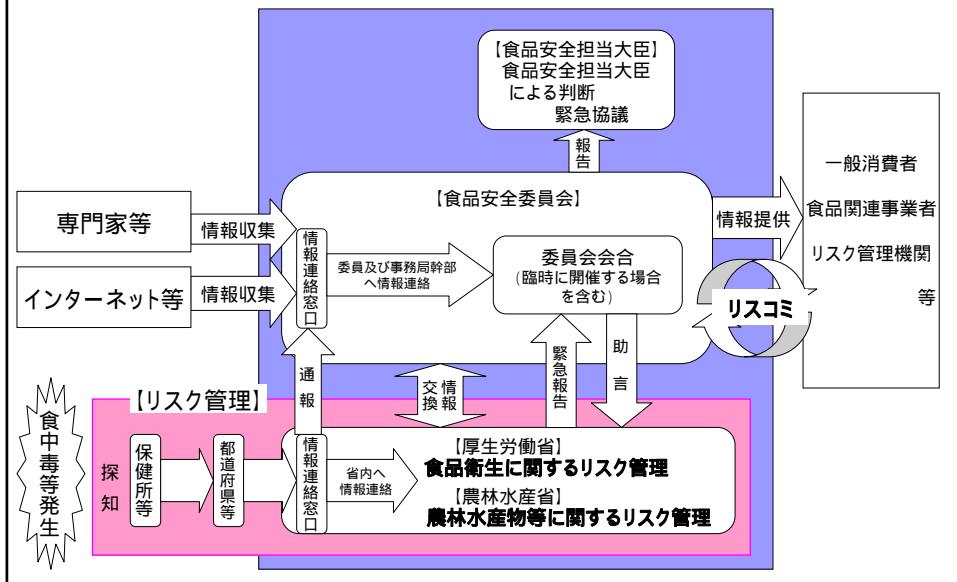
トランス脂肪酸の生成については、次の三つの過程が考えられています。

①油を蒸煮で加熱する過程において、シス型の不飽和脂肪酸から生成
②植物油等の加工に際し水素添加の過程において、シス型の不飽和脂肪酸から生成
③自然界において、牛など(反芻動物)の第一胃内でバクテリアにより生成(脂肪や肉などに含まれる)^{3,4}

トランス脂肪酸の作用としては、悪玉コレステロールといわれているLDLコレステロール(低比重リボタン白質:肝臓から体内の各部へコレステロールを運ぶ物質)を増加させ、善玉コレステロールといわれているHDLコレステロール(高比重リボタン白質:体内の各部から肝臓へコレステロールを運ぶ物質)を減少させる働きがあるといわれています。また、大量に摂取することで、動脈硬化などによる心臓疾患のリスクを高めるとの報告もあります^{5,6}。



緊急時における情報の収集及び提供



鳥インフルエンザの発生に関する食品安全委員会委員長談話 (H17.6.27)

- 1 今回、農林水産省から、茨城県におけるH5N2亜型の鳥インフルエンザの発生が発表されました。
- 2 食品安全委員会としては、昨年3月に発表した「鶏肉・鶏卵の安全性に関する食品安全委員会の考え方」にあるように、鳥インフルエンザがこれまで、鶏肉や鶏卵を食べることによって、ヒトに感染した例は、世界的に報告はなく、現在のところ、鶏肉や鶏卵を食べることによってヒトが感染することは考えられず、鶏肉・鶏卵は「安全」と考えています。
- 3 したがって、国民の皆様には、冷静に対応していただきますようお願いします。



食品安全委員会における情報の収集及び提供

